

Qua tab PX

設定ガイド

このたびは、「Qua tab PX」(以下、「本製品」または「本体」と表記します)をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
この「設定ガイド」では、主な基本操作・初期設定について説明しています。さまざまな機能の説明については、同梱の「取扱説明書」やauホームページから「取扱説明書 詳細版」をご参照ください。
ご使用前に必ず、同梱の「ご利用にあたっての注意事項」をお読みいただき、正しく安全にお使いください。

本書に記載されている会社名および商品名は、それぞれ各社の登録商標または商標です。本書では®マーク、TMマークを一部省略して記載しています。

発売元:KDDI株式会社・沖縄セルラー電話株式会社
輸入元:LG Electronics Japan株式会社
製造元:LG Electronics Inc.
2016年5月 第1版



MBM65403101(1.0)

基本操作を覚える

■ キーの基本操作

- 電源キー (側面側)**
 - 電源ON: 電源キーを長押しします。
 - 電源OFF: 電源キーを長押し → [電源を切る] → [電源を切る]を選択します。
 - スリープモード: 操作中に電源キーを押すと、スリープモードに移行します。
 - スリープモード解除: スリープモード中に電源キーを押すと、ロック画面が表示されます。
- ディスプレイ(タッチパネル)**
 - ディスプレイに表示される項目やボタンなどを直接指でタッチして操作します。
- ホームボタン**
 - ホーム画面を表示するときなどに使用します。
- デュアルウィンドウボタン**
 - 画面を分割し、2つのアプリケーションを同時に利用できます。
- タスクボタン**
 - 起動中のアプリケーションを表示します。
- 戻るボタン**
 - 1つ前の画面に戻ります。

●ロック画面の解除
ロック画面でスワイプしてロックを解除します。

■ タッチパネルの基本操作

本製品のディスプレイはタッチパネルになっており、指で直接触れて操作します。

- タップ/ダブルタップ**
アイコンや項目などに軽く触れて、すぐに指を離します。また、2回連続で同じ位置をタップする操作をダブルタップと呼びます。
- ロングタッチ**
項目やボタンなどに指を触れた状態を保ちます。
- スライド**
画面に軽く触れたまま、目的の方向へなぞります。
- フリック(スワイプ)**
画面を指ですばやく上下左右にはらうように操作します。
- ピンチ**
2本の指で画面に触れたまま指を開いたり(ピンチアウト)、閉じたり(ピンチイン)します。
- ドラッグ**
項目やアイコンなどに軽く触れたまま目的の位置までなぞります。

■ 文字入力の基本操作

本製品では、文字入力時に画面下部にソフトウェアキーボードが表示されます。画面のキーをタップして文字を入力します。

- ① 各キーに割り当てられた文字を入力できます。
- ② 括弧の入力や、入力中の文字を大文字/小文字に切り替えたり、濁点/半濁点を付けたりします。
- ③ 入力モードを切り替えます。ロングタッチ → [キーボードタイプ切替] をタップすると、10キーや50音キーのキーボードに切り替えられます。
- ④ 絵文字/記号/顔文字を入力できます。
- ⑤ 音声入りに切り替わります。
- ⑥ スペースを入力したり、ひらがな漢字入力時に文字を変換したりします。
- ⑦ カーソルを左/右に移動したり、変換時の文字の区切りを変更したりします。
- ⑧ 入力中の文字を改行/確定します。
- ⑨ カーソルの左にある文字を削除します。

フリック入力について

10キーの場合、キーを上下左右にフリックして、文字を入力することができます。キーをロングタッチすると、フリック入力のできる候補(フリックガイド)が表示されます。入力できる候補を確認してからフリックしても、文字を入力することができます。

■ 通知パネルの見かた

ステータスバーの左側に通知アイコンが表示されているときに、ステータスバーを下にスライドして通知パネルを開くと、通知の概要を確認したり、対応するアプリケーションを起動したりできます。

ステータスバーを下にスライド
通知パネルが表示されます。

■ アプリの権限を設定する

本製品の機能や情報にアクセスするアプリ/機能を初めて起動すると、アクセス権限の許可をリクエストする確認画面が表示されます。確認画面が表示された場合は、「許可しない」/「許可」をタップしてください。
・アプリ/機能によっては、許可についての説明画面が表示される場合があります。また、確認画面が複数回表示される場合や、表示が異なる場合があります。表示内容をよくご確認の上、画面の指示に従って操作してください。
・許可をしないとアプリ/機能を起動できない場合や、機能の利用が制限される場合があります。
・本書では、確認画面の表示の記載については省略している場合があります。

初期設定: STEP1

■ 言語の設定、ユーザー補助

ここでは、初めて本製品の電源を入れたときに表示される初期設定画面を説明します。

● 言語を設定する場合

ようこそ

[日本語(日本語)] → 言語を選択 → [→]

※ 言語を選択後、初期設定の言語も切り替わります。以降は、画面の指示に従って操作してください。

● ユーザー補助を設定する場合

ようこそ

[ユーザー補助] → 注意文を確認して、[はい] → ユーザー補助を設定 → [←] → [→]

※ 設定したユーザー補助によっては、以降の操作が異なります。

初期設定: STEP2

■ 無線LAN (Wi-Fi®) の設定

無線LAN(Wi-Fi®)機能を使い、家庭内で構築した無線LAN環境や外出先の公衆無線LAN環境などを利用してインターネットに接続できます。本書に記載の設定方法で無線LAN(Wi-Fi®)の設定を行う際は、設定したい無線LAN機器や公衆無線LANの電波を受信できる環境で設定を行う必要があります。無線LAN(Wi-Fi®)の設定をする前に、下記の情報をご確認ください。

SSID	接続する無線LAN機器や公衆無線LANサービスの設定上の名称
パスワード	無線LAN機器や公衆無線LANサービスに接続するためのパスワード

※ すべての公衆無線LANサービスとの接続を保証するものではありません。
※ 公衆無線LANサービスをご利用になるときは、別途サービス提供者との契約などが必要場合があります。
※ 無線LAN(Wi-Fi®)機能を有効にした場合、電池の消費が大きくなります。無線LAN(Wi-Fi®)を使用していないときは、無線LAN(Wi-Fi®)機能をOFFにすることをおすすめします。

1 [Wi-Fi] の [] → 接続するネットワークをタップ
※ 設定しない場合は [次へ] をタップしてください。

2 パスワードを入力 → [接続] → 接続を確認 → [次へ]
※ セキュリティが設定されていないWi-Fi®ネットワークを選択した場合、この操作は不要です。

初期設定: STEP3

■ Googleアカウントの設定

Googleアカウントをセットアップすると、GmailやGoogle PlayなどのGoogleが提供するオンラインサービスを利用できます。ここでは、初めて本製品の電源を入れたときに表示される初期設定画面で、アカウントを設定する方法を説明します。

ユーザー名	お客様のGoogleアカウント(ユーザーID)、およびメールアドレスとなる任意の文字列を登録します。好きなユーザー名を登録できますが、他のユーザーと重複するユーザー名は設定できません。
パスワード	Googleアカウントを利用する際のパスワードを登録します。

- 1 基本的な個人情報
- 2 アカウントの作成
- 3 Googleアカウントを作成
- 4 電話番号を確認
- 5 プライバシーポリシーと利用規約を確認
- 6 法的文書を確認
- 7 Googleサービスの内容を確認
- 8 [スキップ] → [次へ]
- 9 タブレットを保護するか設定

※ 使用していたAndroid搭載端末の設定等を本製品にコピーしたい場合は「別の端末からGoogleアカウント、アプリ、データをコピーする」をタップしてください。

※ すでに新しいアカウントを作成

※ すでにGoogleアカウントをお持ちの場合は、メールアドレスを入力してください。

※ このユーザーがすでに使用しているユーザー名は使用できません。

※ コードの入力画面などが表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

※ タブレットを保護する設定

※ 画面ロックを設定する場合は「この端末を保護し、画面のロック解除にPIN、パターン、またはパスワードを必要とする」にチェック → [次へ] → 画面ロックの解除方法を設定 → [OK] をタップします。

※ 画面ロックを設定しない場合は「この端末を保護し、画面のロック解除にPIN、パターン、またはパスワードを必要とする」のチェックを外す → [スキップ] → [無視してスキップ] をタップします。

初期設定: STEP4

■ その他の設定

法的文書を確認 → 「同意します」と「同意します(オプション)」にチェック → [完了]

auかんたん設定

■ au IDの設定

auの便利な機能やサービスを設定できます。ここでは、初めて本製品の電源を入れたときに表示される初期設定画面で、au IDを設定する方法を説明します。設定内容の変更などは、「au ID 設定」アプリで行うことができます。

au ID *	お客様のau ID (ユーザーID) となるau電話番号または任意の文字列を登録します。
au IDパスワード	au IDを利用する際のパスワードを登録します。

※ 他のユーザーと重複する「au ID」は登録できません。
● ホーム画面で [基本機能] → [設定] → [au 設定メニュー] → [auかんたん設定] と操作してもauのサービスを設定することができます。

- 1 au IDを設定
- 2 au IDを設定する
- 3 au IDの設定・保存
- 4 暗証番号(セキュリティパスワード)を入力
- 5 パスワードを入力
- 6 [終了]
- 7 アップデート
- 8 利用規約を確認
- 9 Lookout for auを利用する場合
- 10 戻すデータにチェック
- 11 インストールするアプリにチェック
- 12 [終了する]

※ Lookout for auは各種限を許可することにより事前設定が完了します。

※ 戻すデータがない場合には、表示されません。

※ インストールするアプリにチェック

※ [終了する]

※ 上記と異なる画面が表示されたときは、表示される画面に従って操作してください。

メールの設定

メール@ezweb.ne.jpは、Eメールに対応した携帯電話やパソコンとメールのやりとりができるサービスです。初期設定を行うと、自動的にEメールアドレスが決まります。

初期設定時に決まったEメールアドレスは、変更することができます。また、auケータイ/スマートフォンのEメールをタブレットで送受信するための設定が行えます。

初期設定

※ Eメールアプリ利用上の確認事項画面などが表示された場合は、内容を確認し、表示される画面に従って操作してください。



- 1 ホーム画面で【E】
- 2 Eメールアドレスを確認 → 【閉じる】
- 3 内容を確認 → 【設定する】 / 【設定しない】
※ au IDログイン画面が表示される場合は、auケータイ/スマートフォンのau IDでログインしてください。
※ 【設定しない】を選択した場合は、初期設定は完了です。
- 4 設定したいメールアドレスであることを確認 → 【完了】
※ メールアドレスが異なる場合は【変更】から変更してください。
※ アカウント追加時の注意事項等の詳細についてはauホームページをご参照ください。

Eメールアドレスの確認



2 Eメールアドレス欄にお客様のEメールアドレスが表示されます。

Eメールアドレスの変更



- 1 Eメール画面で【E】 → 【アドレス変更/フィルター設定】
- 2 【Eメールアドレスの変更へ】
- 3 暗証番号を入力 → 【送信】
- 4 内容を確認 → 【承諾する】
- 5 Eメールアドレスを入力 → 【送信】
- 6 【OK】
- 7 【閉じる】

PCメールについて

Eメール（E）では、普段パソコンなどで使用しているメールアカウントを設定して、本製品からメールを送受信できます。

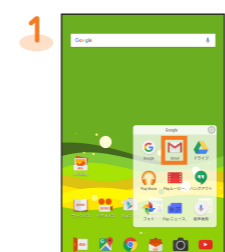


1 ホーム画面で【その他アプリ】 → 【Eメール】

●初めてPCメールをご利用になるときにPCメールのアカウントを設定してください。本アプリを起動してメールプロバイダーを選択→PCメールのメールアドレスとパスワードを入力→【次へ】 →以降、画面の指示に従って設定します。
※ 設定を手動で入力する必要がある場合は、サービスプロバイダーまたはシステム管理者に、正しいPCメールアカウント設定を問い合わせてください。

Gmailについて

Gmailとは、Googleが提供するメールサービスです。本製品からGmailの送受信などができます。パソコンや本製品のブラウザからもGmailを利用し、メール情報を共有することができます。



1 ホーム画面で【Google】 → 【Gmail】

au設定メニューからデータ移行する方法

これまでお使いのauの端末から、microSDメモリーカードやauスマートパスのサーバを使って本製品にデータを戻す・預けることができます。

- ・ auスマートパスのサーバを利用してデータを戻す・預ける場合は、au IDの設定が必要です。
- ・ microSDメモリーカードを利用してデータを戻す場合は、あらかじめこれまでお使いのauの端末でデータをmicroSDメモリーカードに保存してください。

au設定メニューからデータを戻す方法



- 1 ホーム画面で【基本機能】 → 【設定】
- 2 【au 設定メニュー】
- 3 【データを移行する】
※ 利用規約が表示された場合は、内容を確認し、画面の指示に従って操作してください。
- 4 データを戻す方法を選択
※ [auスマートパスのサーバ]から戻す場合は、これまでお使いのauの端末の種類を選択してください。
※ データを戻す方法の選択で、[auスマートパスのサーバ]から戻す場合は、au IDの設定が必要です。
- 5 【SDカードから復元する】を選択した場合は、これまでお使いのauの端末の種類を選択してください。
※ データを戻す方法の選択で、[auスマートパスのサーバ]から戻す場合は、表示されません。
- 6 戻すデータにチェック → 【戻す】 → 【完了】
※ 本画面は【スマートフォンのデータを戻す】を選択した場合の画面です。
※ 確認画面などが表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

au設定メニューからデータを保存する方法



- 1 ホーム画面で【基本機能】 → 【設定】
- 2 【au 設定メニュー】
- 3 【データを移行する】
※ 利用規約が表示された場合は、内容を確認し、画面の指示に従って操作してください。
- 4 保存先を選択
※ [auスマートパスのサーバ]に預ける場合は、auスマートパスのサーバにデータを預ける場合にau IDの設定が必要です。
- 5 保存するデータにチェック → 【保存する】 → 【完了】

「データお預かり」アプリケーションを利用して、auスマートパスのサーバ上に写真とアドレス帳を自動的に預ける場合は、以下の操作から設定ができます。

ホーム画面で【基本機能】 → 【設定】 → 【au 設定メニュー】 → 【データお預かり設定】 → 預けるデータにチェック

電池消費を軽減する

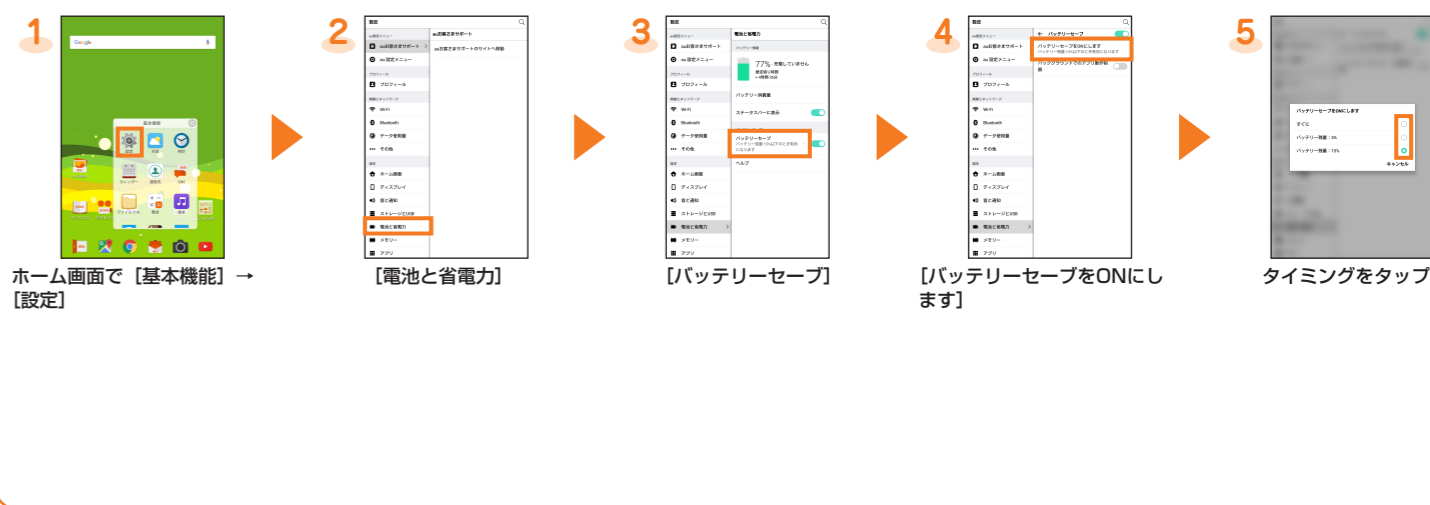
バッテリーセーブを利用する

バッテリー残量が少なくなったときに、自動的にバッテリーセーブモードに移行するように設定します。



- 1 ホーム画面で【基本機能】 → 【設定】
- 2 【電池と省電力】
- 3 【バッテリーセーブ】の【ON】
※ 【バッテリー情報】で電池残量などの状態を確認できます。

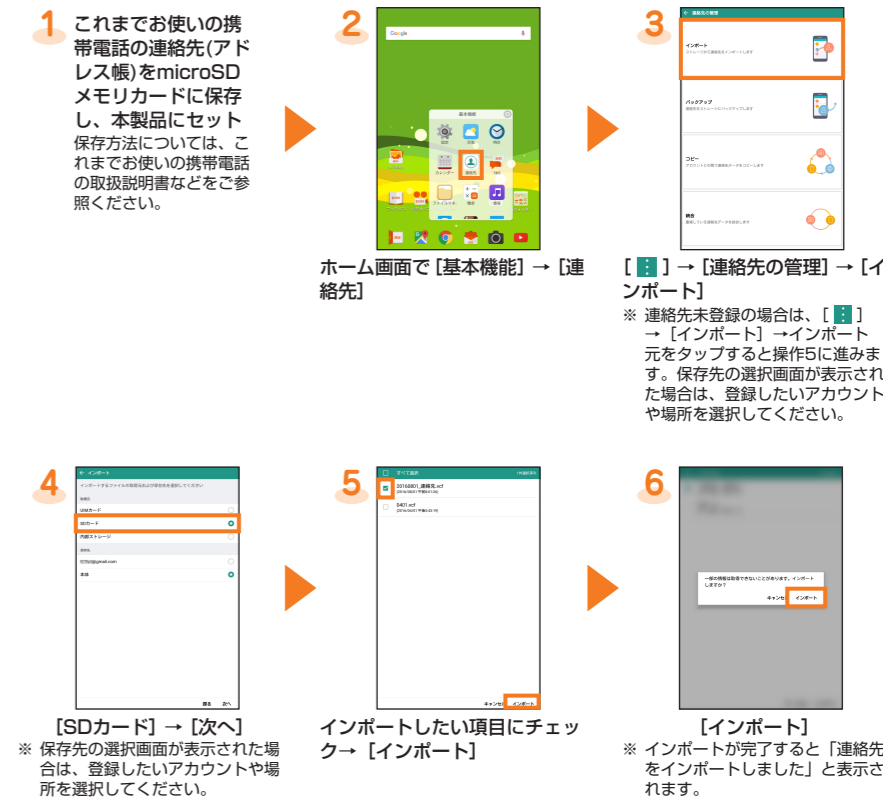
バッテリーセーブの起動タイミングを設定する



- 1 ホーム画面で【基本機能】 → 【設定】
- 2 【電池と省電力】
- 3 【バッテリーセーブ】
- 4 【バッテリーセーブをONにします】
- 5 タイミングをタップ

連絡先を移行する

これまでお使いの携帯電話から、microSDメモリーカードを使って本製品にデータを移行できます。



- 1 これまでお使いの携帯電話の連絡先（アドレス帳）をmicroSDメモリーカードに保存し、本製品にセット保存方法については、これまでお使いの携帯電話の取扱説明書などを参照ください。
- 2 ホーム画面で【基本機能】 → 【連絡先】
- 3 【E】 → 【連絡先の管理】 → 【インポート】
※ 連絡先未登録の場合は、【E】 → 【インポート】 → インポート元をタップすると操作5に進みます。保存先の選択画面が表示された場合は、登録したいアカウントや場所を選択してください。
- 4 【SDカード】 → 【次へ】
※ 保存先の選択画面が表示された場合は、登録したいアカウントや場所を選択してください。
- 5 インポートしたい項目にチェック → 【インポート】
- 6 【インポート】
※ インポートが完了すると「連絡先をインポートしました」と表示されます。